

地域が子供を元気にし、元気な子供が地域を活性化する!

岡山県玉野市

活動名

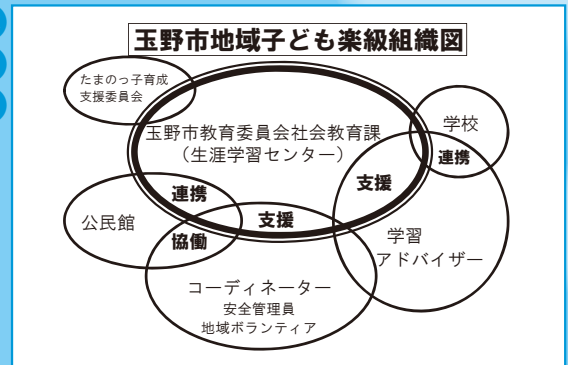
玉野市地域子ども楽級

関係する学校名

市内全小学校 (14校)

基本データ	学校支援活動	総合コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	総合コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
放課後子供教室	総合コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	0人	25人	20人	1482日	15年度	有	無	有	
	実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携					
	市内各小学校・各公民館等		有	一体型					
土曜日の教育活動	総合コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



活動の概要・経緯

- 地域で子供を育てる体制を構築し、学校・家庭・地域の教育力の向上を図る。地域の協力を得ることで、豊かな体験活動や交流活動を通じ、心豊かでたくましい子供、地域に誇りをもつ子供を育てることを目的としている。また、子供の学習への興味・関心を高めるために、算数の基礎基本の習得のための支援を行っている。
- 本事業は、平成15年度に11楽級からスタートし、平成16年度から委託事業に、平成19年度からは国の補助事業になり、市内全小学校14楽級での開級となった。平成22年度からは、算数の復習や基礎・基本の習得の学習支援を行うおさらい会を全小学校区で開催している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 子ども楽級
 - ・休業日や放課後等に子供たちが自主的に参加し、公民館や小学校等を利用し、自然体験やスポーツ、伝統文化継承活動、世代間交流など地域に根ざした活動を行っている。
 - ・コーディネーターの他に子供が安全で安心して活動できるように、地域住民や社会教育団体員を安全管理員として配置している。
- おさらい会
 - ・毎月1～2回程度、希望する小学3年生を対象に、放課後、余裕教室で算数の基礎基本習得の学習支援を行っている。
 - ・地域の住民等を学習アドバイザーとして1おさらい会につき数名配置し、その内まとめ役となる代表アドバイザーを委嘱している。

【実施に当たっての工夫】

- 各公民館が各楽級の事務局となり、コーディネーターと連携・協働して地域ぐるみで運営する。
- おさらい会では退職教員等を代表アドバイザーとして配置し、学校との連絡・調整、学習アドバイザーとの指導内容等の確認を行うことにより、支援の充実を図る。
- 年3回の公民館長・コーディネーター連絡会、年2回の代表アドバイザー連絡会を実施し、研修や情報交換を行うとともに、人材や機材を有効に活用して運営の充実を図る。
- 学校関係者、協力団体関係者、行政関係者等で構成する「たまのっ子育成支援委員会」を設置し、活動プログラムの企画、事業実施後の検証・評価等を年2回の委員会で検討、共通理解を図り、各楽級での具体的な方針に生かしている。
- 子供、保護者、関係者にアンケートを継続的に行い、結果を検証することにより、次年度からの事業実施に生かす。

● 事業を実施しての効果・成果

- 子ども楽級については、事業実施から13年が経過し、放課後や休業日の子供の居場所づくりだけでなく、地域とのつながりをおして、子供が学校や家庭だけではできない様々な体験活動を行うことができた。
- おさらい会については、毎年在籍児童数の60%を超える子供が登録している。アンケート結果から、「算数が好きになった・分かるようになった」という回答が多く、基礎基本の習得の一助となっている。
- 指導者（コーディネーター、安全管理員、アドバイザー）を地域住民が担い、子供を核とした活動に参加することにより、地域の子供は地域で育てる気運の醸成や、地域住民の絆づくり、生きがいにつながっている。

● その他

おさらい会…月2回程度、原則、平日の放課後に希望する小学3年生を対象に、算数の基礎基本習得の学習支援を行う。



寒さに負けるな！運動遊び



おさらい会